



渡辺大三 NEWS

2017(平成29)年1月31日号

編集発行 小金井市議会会派 リベラル保守の会(会派ニュース)

【会派】本町 6-6-3 小金井市議会内 【自宅】中町 3-25-10-201

ご意見ご要望は… watanabedaizou@gmail.com FAX 042(381)5074 まで

◆日々の報告や雑感、市政速報はfacebookで <https://www.facebook.com/daizou.watanabe.5>

渡辺大三「事務所開き」のご案内 3月5日(日)①14時～②18時～/本町 6-5-3 シャトー小金井 1F 渡辺大三事務所にて。

福祉会館の建設場所は「民意」の確認を

リベラル保守の会、「市民1万人意向調査条例案」を議員提案へ

おはようございます。お忙しい中、いつもお受け取りありがとうございます。感謝申し上げます。

連雀通りの前原上交差点のすぐ東側にあった小金井市福祉会館(公民館本館機能を含む)は、耐震調査の結果、必要とされる耐震基準を著しく下回り、大震災の際には建物の一部が崩落する危険性があることが判明。昨年3月末に閉館となりました。代替施設がないままの閉館でしたので、多くの利用者に多大な迷惑を及ぼしています。

稲葉前市長は、本町6丁目にある「第二庁舎北駐車場用地+本町暫定庁舎(プレハブ)用地」に新福祉会館を建てる方針を定めました。しかし、同用地に隣接する老朽高層マンションも耐震強度不足で、解消の見通しが立っていないことに市民の批判が広がりました。稲葉前市長はその批判に耳を貸さず、「史上初」と銘打って大学との共同設計を行なおうとしましたが、議員の指摘により共同設計に違法性があることが判明。結局、設計業務の発注をしないまま市長を引退しました。

平成27年12月に初当選した西岡市長は、選挙公約で「市庁舎、福祉会館、図書館本館、集会施設を、蛇の目ミシン工場跡地(中町3丁目)に複合建築する」「お金の心配はいりません」との趣旨の公約を掲げていましたが、就任後、財政的に無理であることが判明。平成28年10月4日に、選挙公約を「ゼロベースで見直す」旨を議会で表明しました。

市議会には、私どものように「蛇の目ミシン工場跡地」に建てるべきとする議員と、稲葉前市長が掲げた「第二庁舎北駐車場用地+本町暫定庁舎(プレハブ)用地」に建てるべきとする議員がそれぞれ相当数いて、意見はまとまっていません。したがって、現時点では、福祉会館の建設場所は定まっていません。

このままでは、福祉会館の建設場所を巡る混乱は長期化し、建設が大幅に遅延。さらにはそれが市庁舎建設にも悪影響を及ぼし、賃借庁舎をズルズル借り続けることにつながる懸念されます。

そこで私は、「市民1万人意向調査」の実施に向けて条例案を起草いたしました。「市民1万人意向調査」という手法は、かつて市役所庁舎の建設場所を定める際に用いられた手法で、その際は、大多数の市民が「蛇の目ミシン工場跡地」を支持。稲葉市長(当時)が進めようとした「駅前再開発ビル市庁舎」案は否定されました。

この条例案が可決されれば、今年8月上旬には、市民の多数意思を反映した内容で、確実に福祉会館の建設場所が定まり、設計業務に入ることができま

す。いつまでも大事なことが決まらない「先送り」の無計画行政は良くありません。また、大事なことは計画立案段階で、施設利用者であり、同時に費用負担者である市民の意向を十分に汲み取って決めるべきです。そのような観点からもぜひ条例案を可決させたいと思っています。

条例案は2月7日の本会議で上程し、3月9日の本会議で採決に付される見込みです。

以下が、私が起草した条例案です。ぜひ、お目通しいただきますようお願い申し上げます。

(仮称)小金井市福祉会館の位置を定める市民意向調査の実施に関する条例

(目的)第1条 この条例は、小金井市市民参加条例(平成15年条例第27号)の趣旨を踏まえ、市民の民意を反映して、全市民の福祉サービスの拠

点及び大災害時のボランティア活動拠点となる(仮称)小金井市福祉会館の位置を定めることを目的とする。

(市長及び議会の責務)第2条 市長は、(仮称)小金井市福祉会館の位置を定めるため、小金井市市民参加条例第14条第1項の規定に基づき、市民意向調査を実施するものとする。

2 市長は、市民意向調査で示された多数意思を尊重するものとする。

3 市議会は、第1項の規定により行われる市民意向調査の円滑な実施に協力するものとする。

(実施時期)第3条 市民意向調査は、平成29年6月30日に郵送により意向調査票を送付する方法により行うものとする。この場合において、市民意向調査の回答期限は、同年7月31日までの消印を有効とし、翌日以降の消印のものは無効とする。

2 市民意向調査で返送された封筒の開封及び集計作業は、平成29年8月6日に、議会の各会派の代表を立会人として、公開の場で行うものとする。

(対象)第4条 市民意向調査の対象は、平成29年5月1日現在、年齢満18年以上の日本国籍を有する者又は永住外国人であり、かつ、その者に係る市の住民票が作成された日(市に住所を移した者で住民基本台帳法(昭和42年法律第81号)第22条の規定により届出をしたものについては、当該届出をした日)から引き続き3か月以上市の住民基本台帳に記載されているものであって、無作為抽出で選出された1万人とする。

2 省略

(選択肢)第5条 市民意向調査は二者択一とし、選択肢は次に掲げるものとする。

(1) 庁舎建設予定地(蛇の目ミシン工場跡地)(小金井市中町三丁目)

(2) 第二庁舎北駐車場用地及び本町暫定庁舎用地(小金井市本町六丁目)

(情報の提供)第6条 市長は、市民意向調査の実施に当たっては、当該意向調査に係る重要事項に関する情報を、市民に対して提供するものとする。

2 市長は、前項に規定する情報の提供に当たっては、事案についての中立性を保持しなければならない。

(庶務)第7条 省略

(委任)第8条 この条例に定めるもののほか、市民意向調査の実施に関し必要な事項は、市長が別に定める。

付 則 (施行期日)1 この条例は、平成29年4月1日から施行する。

(有効期限)2 省略

◆渡辺大三 略歴◆ 岩手県生まれ。秋田、宮城、山形で幼年期を過ごし、1975(昭和50)年から小金井市民。小金井市立本町小学校・小金井市立小金井第一中学校・東京都立小金井北高等学校・中央大学法学部卒業。(株)河北新報社で新聞記者。衆議院議員秘書を経て、26歳で市議初当選。以降6期連続当選(直近3回は無所属で当選)。昨年の都知事選では、小池百合子さんからの支援要請に応じ、全力で応援。現在=小金井の地域政党「リベラル保守の会」事務局長。全国地域政党サミット構成団体役員。行政監視団体「情報公開がねい」共同代表。小金井市商工会参与。貫井北町商工振興会事務局長。中町親愛会(自治会)相談役。趣味=ダイエットと軽めの筋トレ、フルーツ、車の運転、山奥の秘湯、愛犬との散歩、料理など。